



私たちのふるさとである福津。この福津という「郷」で学び、「育」ることができた。そして、地域を育てていけたら。そんな思いで作っている、この「郷育かわら版」。「郷育」で取り組んでいるさまざまな講座や事業などを紹介します。皆さんもいっしょに「郷育」に取り組んでみませんか。

企画編集 福津市郷育推進課(津屋崎庁舎) ☎52・4969

今月は「親子野外活動支援事業」を紹介します。

親子でいっしょに自然体験！

自然と触れ合う体験は、心身のリフレッシュになるだけでなく、さまざまな発見や気づきがあります。大人も子どもも夢中になって楽しめる、そんな魅力が自然にはたくさん詰まっています。

親子野外活動支援事業では平成28年度も、福津市の豊かな自然を舞台に、バードウォッチングやキャンプ講座、磯観察、昆虫観察、植物観察、海洋スポーツ体験など年間9回の活動を企画しています。親子でいっしょに参加して、身近な自然を体験してみませんか。



▲平成27年度の親子野外活動「キャンプ講座」の様子

親子野外活動支援事業「バードウォッチング①」の参加者を募集します

春の鳥の生態を講師から学んだ後、実際に双眼鏡を使って観察してみましょう。

日時 4月24日(日) 午前9時～正午

集合場所 市中央公民館(観察場所まで市のバスで移動)

講師 板谷晋嗣さん(福岡ECCO動物海洋専門学校講師)

対象 小・中学生とその保護者

合わせて20人程度

参加費 無料

持参物 双眼鏡(ある人のみ)

託児 子ども一人300円。

生後6か月から未就学児まで。要予約。

受付期限 4月8日(金)

応募方法 電話またはファクス

受付、問い合わせ 市郷育推進課(津屋崎庁舎) ☎52・4969

FAX 52・4469

※ファクスの場合は、送信後に確認の電話をしてください。

※定員を超える場合は抽選になります。抽選結果は、はがきでお知らせします。

郷育推進課からのお知らせ

福津市成人(300歳)ソフトボール大会を開催します

日時 5月8日(日) 午前8時

20分開会 ※雨天中止

会場 なまずの郷、あんずの里、みずがめの郷

参加費 1チーム500円

監督会議、抽選会日時 4月21日(木) 午後7時30分

監督会議、抽選会会場 カメラアホール2階 大研修室

応募方法 ファクス、メールまたは持参

※参加申込書は市公式ホームページからダウンロードできます。

受付期限 4月18日(月) 午後5時

受付、問い合わせ 市郷育推進課(津屋崎庁舎) ☎52・5311

FAX 52・4469

Email goiku@city.fukutsu.lg.jp

今年度も郷育カレッジの御利用ありがとうございました!!

平成27年度の郷育カレッジ講座は、7月からスタートして3月までに100講座を開講しました。郷育カレッジ講座を受講できるカレッジ生は、年々増え続け1,640人を超えています。今年度は好評につき40講座で定員を上回る申し込みがありました。特に申し込みが多かった講座は、次のとおりです。

〈1位〉63人(定員30人)

「西郷川の魚たち、採ってさわって」



〈2位〉60人(定員20人)

「脳の若さを保ちましょう(認知症予防講座)」



〈3位〉54人(定員50人)

「学ぼう!コロンビア」



来年度も多くのかたの学びの場として「福津市ならでは」の生涯学習を展開していきますので、ぜひ御利用ください。



ボランティアハウス・ふくまの月替わり作品展に、お越しください。

◆4月の展示「写真展」

西山 光雄さん

4月1日(金)から4月30日(土)まで

開館時間 10:00~18:00

休館日 日曜・水曜日

問い合わせ ボランティアハウス・ふくま

☎42・9071

講座あれこれ

―カメラリポート―

郷育カレッジには大人も子どもも楽しく学べる講座がたくさんあります。このコーナーでは最近開催された講座を写真で紹介いたします。

貝殻を



▲講師の古川さんが作った貝殻作品!

開催日 2月16日

講師 古川雅子さん

福津の海岸で拾った貝殻らを使ってお雛様を作りました。ちょっとした工夫で、何気なく見ていた貝殻が素敵なお雛様になります。皆さんも身の回りのものをアレンジして季節の行事を楽しんでください。

分別収集を



▲いろいろな意見が飛び交ったグループワーク!

開催日 2月18日

講師 市うみがめ課職員

分別に悩みやすいゴミがどの品目に分けられるか、みんなで意見を出し合いながら考えました。担当職員の説明を聞いて、正しい分別方法を学んだ受講生は分別収集のスペシャリストになりました。

囲碁・将棋大会1月例会結果

市内の囲碁・将棋同好会の例会結果です。

福津市将棋同好会

今回は、4月9日(土)10:00から受付、大和公民館で開催します。

	1位	2位
A	滝口 純一	北原 秀誠
B	宇都 一男	神尾 弘行
C	佐野 五郎	出水平八郎
D	川上四男美	安波 寛
E	松原 恒二	高田 治夫
F	木道 健一	木村 茂治

連吉村 友行 ☎43・1308

福津市囲碁会

今回は、4月10日(日)10:00受付締め切りにより、市中央公民館和室で開催します。

	1位	2位
1	向井 麻郎	今丸 濱
2	三原 敏男	荻野 力
3	松本 正美	花田 和彦
4	太田 隆晴	吉村 幸博
5	藤井 修	加村 光義
6	永島 和美	桜井 峰治
7	塚崎 國茂	宗平 正
8	山本 正三	竹山 晃

連井本 雅文 ☎090・9796・1099

紙面の都合上、上位者のみの掲載です。

福津市実年囲碁会

今回は、4月5日(火)、4月19日(火)10:00受付締め切りにより、市中央公民館和室で開催します。

	1位	2位
1	牛垣 徹	宮崎 良一
2	福田 豊	田中 英則
3	中嶋 孚	山口 忠男
4	佐藤 辰夫	加村 光義
5	広渡 直	須貝 健一
6	能美 一丸	中村 清
7	高島 正憲	花田 喜成
8	相部 清人	柴田 繁男
9	竹山 晃	柳田 正尚

連満生 忠雄 ☎43・2420

津屋崎囲碁同好会

今回は、3月27日(日)10:00受付締め切りにより、福津市文化会館で開催します。

	1位	2位
A	執行 清春	魚住 洋二
B	林田 健介	松尾 正久
C	柳川 満	伊藤 重信
D	西住 弘久	花田 喜成
E	山本 正三	今村 善司

連永島 和美 ☎52・5610

(敬称略)

地域の日

●福津市郷育推進課(津屋崎庁舎) ☎52・4969

市では、奇数月の第3土曜・日曜日を「地域の日」と定めています。あなたも地域活動に参加しませんか。

標語作品の表彰が行われました!



▲会長賞の栗木敦也さん(左)、市長賞の金子百香さん(右)

「平成27年度青少年のつどい」で、「地域の日」の標語優秀作品の表彰を行いました。優秀作品に選ばれた12作品のうち、市長賞と会長賞の2人に、市長から賞状と記念品が渡されました。市長賞の福岡東中学校の金子さんは、「選ばれてびっくりしたけど、うれしかったです。」と語っていました。今後、市内の公共施設などに標語の優秀作品を掲示する予定です。

あじさいロード

[地域婦人会だより]

愛媛県今治市婦人会と福岡県婦人会との交流会が、2月12日に行われました。今治市は、しまなみ海道と今治タオルで有名な四国最大の出荷港です。お互いの婦人会活動を行う中での悩みや疑問など、活発に意見が交わされました。会員数の維持や増加、特に若い世代の会員を増やすための工夫や、また、これがあるから婦人会活動を続けているという魅力的な活動のアイデアについて意見交換を行いました。

今治市婦人会からは、タオルを3枚利用して作る防災頭巾を小学生などに広めている今治市ならではの活動や、おひとり様金婚式として食事を招待している地域の活動が紹介されました。福津市地域婦人会でも、会員募集のチラシ作成を検討していることを報告しました。うれしい結果につながれば良いと思っています。問い合わせ 井手和子さん ☎42・2524

アンビシャス広場

●福津市郷育推進課(津屋崎庁舎) ☎52・4969



アンビシャス広場とは、子どもたちが放課後や休日に地域で安心して立ち寄ることのできる「居場所」です。

「青少年のつどい」で実践発表をしました!



▲「神興東アンビシャス広場」発表の様子

2月21日、カメラアホールで開催された「平成27年度青少年のつどい」で、つやぎアンビシャス広場と神興東アンビシャス広場の子どもたちが、1年間の活動を発表しました。「宿題をがんばった」「班で協力して列車に乗り、小倉城へ行ったことが思い出になった」「キャンプが楽しかった」など、自分の言葉で堂々と発表する姿が印象的でした。子どもたちには、日頃から支えてくれている地域の人の感謝の気持ちを忘れずに、活動を続けて欲しいと思います。

心の歌

市内の愛好会のかたの作品です。一般投稿の締め切りは前月15日です。

受付 市中央公民館 ☎43・2100 FAX43・2868

【太郎丸句会】

玉砂利を踏みしめて観る冬牡丹
アナログの昭和歌謡に日脚伸ぶ
裸木の恥じらふ空の青さかな
落し主待つ冬帽の垣根かな
倅せをこぼさぬ様に恵方巻
赤牛の背骨のきしむ寒の入り
人日を退院といふ門出とす
退院の昼餼は雑煮としたりけり
笹子鳴く父なき庭の荒れしまま
揺れてまた姿勢を正す水仙花
冬の霽咲けない日には根をはるの
初詣拍手の揃ふ二人かな
雑学を聞いて忘れて冬うらら
満天星の芽吹き少年夢語る
去年今年干して畳んで仕舞ひけり
ひとりとは何もいらぬ一月尽

江頭 憲次
木下 正治
黒岩 貴美子
坂井 八郎
塩毛 信子
下瀬 孝子
高見 英夫
高見 元子
竜口 雅博
田中 不二子
堤 ルミ子
中村 加寿子
納富 早苗
畑迫 みさを
廣波 絹代
薄 多佳子

【海】

元気なりいつもの癖字年賀状
元旦の霧に白内障の朝
正月も三日となればいつもの日
申歳の赤い肌着の届きおり
手をつなぎ雑踏の中日記買う
空っ風と長州気風鯨舟

凡 天
つるみつお
前田フヂエ
田中 照子
岡部ヤエ子
原田 令子

【津屋崎俳句会】

北帰行出水平野ざわめきて
婚話し蕃咲きたす寒椿
厳冬の緩むひととき楽友計報
冬麗の水の速さや近松忌

藤山 圭子
室元 松希興
松尾 忠義
鈴木 敦子

【一般投稿】

囁やかれ頬染めし君春うらら
終活の一にも二にも笑い声
またひとつこたわり捨てる老いの中
寒風の干潟賑わすマガモかな
わが妻に笑みを返すやお難さま
寒波きて心もそぞろ月をみる
つくばいの柄杓凍てつく梅の庵
初夢に昭和の家の母に逢う
風花の右に左に命綱
大濠のベンチに掛けてさざ波を
見つめてるたる外国の男
今日からは一人歩きす妹の背を
恋多き和泉式部の名をとりし
スイトピー買う立春の朝
又今年親しき友の文絶えて
思いはつる忘れ得ぬ人
白鳥の猪苗代湖は風と波
衿を引締め「野口」飴買う

中島 久次
中原 恵子
本間 碧水
古賀 新太郎
川本 幸重
御幸 静恵
管田 圭秀
徳永 タミ子
佐々木 冴子
宗像 治子
方木 修一
坂口 怜子
宙 燃

阿部 英子
(敬称略)